



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

アクサは、日々変化するお客さまのニーズや社会的課題に対して「すべての人々のより良い未来のために。私たちはみなさんの大切なものを守ります。」というパーパス（存在意義）のもと、従業員の誰もが属性に関わらず職場で自分らしくいられて、一人ひとりが持てる力を十分に発揮できるインクルーシブな職場環境作りと地域社会の発展を目指しています。

そのために、アクサグループ共通のインクルージョン&ダイバーシティポリシーに沿って、ジェンダー、LGBTQ+、障害、出身、年齢、メンタルヘルスを重点分野として活動を実施します。

- ジェンダー：女性の活躍を後押しする無意識の偏見への取り組みや、研修プログラムの実施
- LGBTQ+：社内の制度整備や啓発、教育、社外への情報発信
- 障害：障害者雇用の推進と障害者アスリート支援
- 出身：さまざまなバックグラウンドや経験を持つ多様性のある組織の構築
- 年齢：年次や年齢によらない能力に応じた職務の任命
- メンタルヘルス：メンタルヘルスの意識と知識の向上

私たちは、刻々と変化する社会的課題や要請、多様化するお客さまの期待にお応えするために、オープンでフラット、多様性に富んだインクルーシブな企業カルチャーの醸成に取り組んでまいります。

令和5年4月10日

アクサ生命保険株式会社

代表取締役社長兼 CEO 安瀧聖司